



上野和彦の3つの挑戦! 江戸川から 東京改革を!

公明党は、明年の東京都議会議員選挙(7月22日が任期満了)に向け、江戸川選挙区(定数5)で上野和彦氏(現3期)を公認決定しました。

東京五輪・パラリンピックが開催される2020年へ向け、都政が大きな転換期を迎えています。
上野和彦は都政における「3つの挑戦」を進めます!

1 「議員報酬20%カット」 「政務活動費の削減かつ 全面公開」を!

「議員報酬20%カット」「政務活動費の月10万円削減(議員1人あたり)、収支報告書・領収書のインターネット全面公開」「費用弁償の定額支給の廃止」などを推進し、議会改革の先頭に立ちます!

2 「私立高校授業料の実質 無償化へ」を目指します!

年収910万円未満の世帯を対象に、都独自の奨学金(返済不要)を増額し、国の支援金とあわせて合計44万円(私立高校の平均授業料)まで助成を引き上げ、私立高校授業料の実質無償化を目指します!

3 東京五輪に向けて 「人にやさしい街づくり」 を推進します!

都道の段差解消、視覚障がい者誘導用ブロックの整備など、「バリアフリー先進都市」を目指します。また、命を守るホームドア設置の加速や無料Wi-Fi(ワイファイ)の拡大を推進します!

＝「豊洲市場問題」＝ 今後も厳しく監視! 食の安全確保に全力!

東京都議会公明党の「豊洲市場整備問題対策プロジェクトチーム(上野和彦座長)」は、今回いち早く現地で調査を重ねて、原因究明を進め、議会で徹底追及。

その結果、都幹部の責任が明らかになりました。

今一度、「立党の原点」に立ち返り、再発防止へ都政を厳しく監視し、食の安全確保に全力を挙げます。



大規模水害から東京守れ! ☆都議会公明党が緊急提言☆

近年、台風の大規模化やゲリラ豪雨による水害が頻発しています。多くの企業や住民が集積する江戸川区をはじめとする東京東部低地帯を大規模水害から守るため、大規模水害対策プロジェクトチームの上野和彦事務局長は緊急提言を取りまとめ国土交通大臣に提出しました。

☆都営新宿線、ホームドア設置へ! ☆

上野和彦都議が推進してきた、都営新宿線全21駅へ設置されるホームドアですが、車庫のある大島駅をスタートに千葉方向から整備を進めることが決まり、江戸川区内の駅には、平成30年度内に設置される予定となりました。

☆船堀橋東側歩道の北側にも エレベーター設置が実現! ☆

地元の皆様のご要望を受け上野和彦が推進してきた船堀橋東側歩道のバリアフリー化ですが、南側に続き北側のエレベーターも12月から供用が開始されることになりました。

